

# 私保達しまね

# No.38

## Contents

- 新保育制度の施行と島根県の現状によせて… 2
- こんな活動やってます… 4
- 各部活動報告… 6

子どもの育ちを支える  
～保育リボン～



寒風を吹き飛ばせ!!  
鉢巻き姿はみんなの憧れ!



たちばな保育園の寒稽古は、心身の鍛練と礼節を身につけるため、昭和50年保育園開園以来、毎年新年初日から5日間行なう慣例行事です。

小さな頃から年長組のお兄さんお姉さんのカッコいい姿に憧れ、気合十分、熱気のこもった稽古が続きます。最終日には、保護者の皆さんに稽古の成果を見ていただき、一緒にぜんざいを食べ寒稽古を納めます。

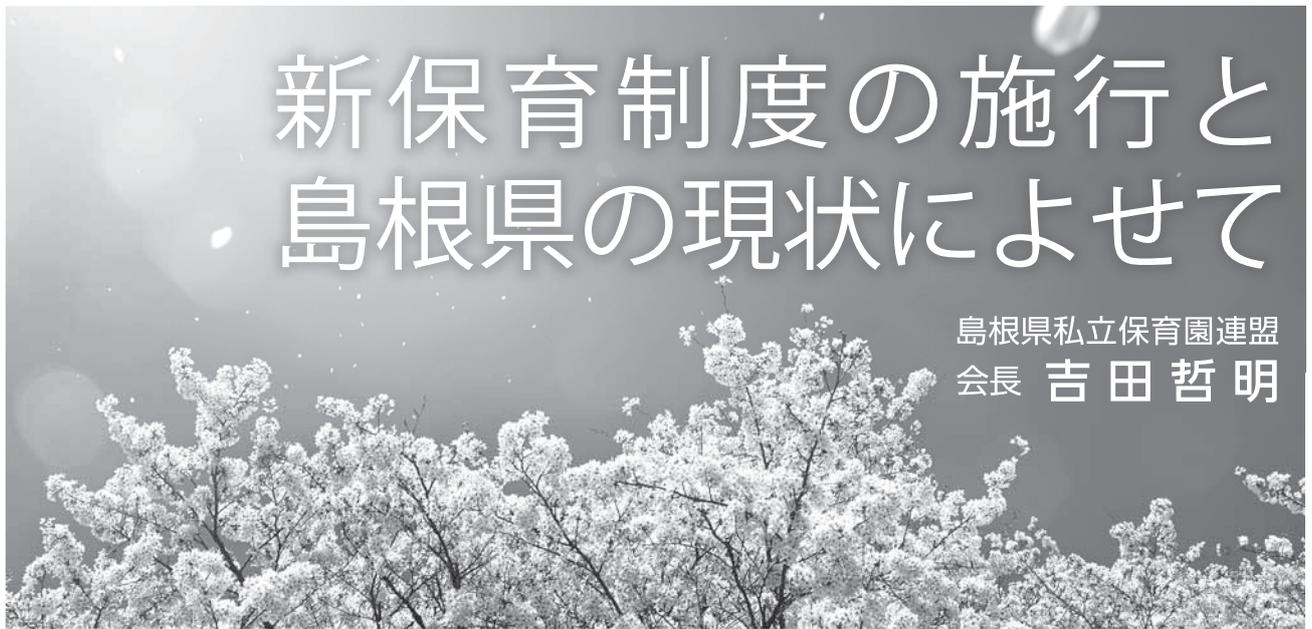
今年は就学の年、心も体も立派に成長し小学校へ旅立ちます。

たちばな保育園 園長 堀江泰誠



# 新保育制度の施行と 島根県の現状によせて

島根県私立保育園連盟  
会長 吉田 哲明



平素より、島根県私立保育園連盟につきましては、ご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。再度、誌面より感謝申し上げます。

さて、いよいよ四月には新保育制度が施行されます。これはご承知のように、待機児解消を目指したもので、平成二十九年度までに四十万人ともいわれる保育受入枠を整備し、待機児すべてを入所受入ができるように、子育て支援を質的・量的に拡充していくものであります。

しかしながら、税と社会保障との一体改革といわれ、消費税増税も先延ばしになったことから、公定価格がどうなるのか、またその将来性も今のところに見通せず、施行間近ですが複雑なものがあると思います。

すべての子どもたちに「最善の利益を」と、目指した保育施策を願いたいものですが、本当にそうなるでしょうか。

日本全国からみれば、確かに待機児が存在するのは、大都市を中心とした都市部に集中しています。では、島根県の現状はどうでしょうか。島根県私立保育園連盟には、民間保育所(認定こども園を含め)百二十四か園の加盟があります。島根県は東西に長く、地域によって小規模園から大規模園に至るまで様々にあり、また同じ規模であっても、これも地域が違えば異なります。小規模園には小規模であるがゆえに大変なことや利点、大規模園にも大規模のよさや難しさがあります。

昨年度、浜田市の郡部では、中山間地の小規



模園であるがゆえのことで入所児が少なくなり、民間保育園が一カ所廃園となりました。また、同じように隠岐の島では今年度で廃園していくところもでてきました。今までともに歩んで来たものですが、誠に残念で寂しい限りです。

いくら、新制度でいう小規模保育事業を展開しようとしても、対象児童が少なくいくなれば、結局のところ廃園に追い込まれることとなります。



以前、日本全国で「消えていく自治体」ということが出ていました。島根十九か市町村のなかで十六はあるといわれています。まさに少子化現象と同時に、都市部への人口集中の現れによる地域社会の崩壊へと拍車をかけたためでしょう。

人が都市に流れ住み郡部では過疎化が進みました。郡部では十分な仕事もなく、病院や買い物に行こうとしても交通機関がなく自家用車で時間もかかり、人が集まるところも少なくなり、不便だから住みたがらなくなり、また人がいないから発展しない。こういった悪循環が進み、人口減少地域へと一層進んでいきます。ただ便利さを求めてもいけないと思います。若い世代の人たちは、生まれ育ったところを離れ、心の故郷を何処に求めているのでしょうか。田舎でもその良さがあつて忘れないでほしいものです。

かつて全国私立保育園連盟では、平成九年度から「過疎サミット」という小規模の大会があり、過疎地といわれるところで開催し、その地域の保育の現状や課題を検討する試みが行われていました。中国・四国ブロック内では、平成十一年に隠岐の島で、平成十六年度は徳島にて開催され、二十三年度には高知で行われて、これが最後の過疎サミットになり、現在は途絶えています。この大会の役割は終わったのでしょうか。全国の請願署名活動にも、人口減少社会に向けた振興策の要望があります。

また、島根県保育三団体では、人口減少地域における保育制度の充実に向けた陳情を繰り返してはありますが、残念ながらいづれもこれといった効果につながらない状況です。

今や、新しい児童福祉が求められています。時代の流れや要請だけです。待機見解消一色路線で進む保育施策の裏腹に、人口減少地域があり、そこにはやめざるを得ない、消えてゆく保育園もあるということ、

国や各自治体、そして保育団体は、この大きな変革のなかで、決して置き去りにするようにならないように、いけないものではないか。

保育園が、「子どもの最善の利益」を保障する実践の場として、教育と養護を一体として行われる保育の質の向上のために取り組むがなされ、より良い保育制度や環境になるよう願っています。そのためにも我々は尽力を惜しまず、今後も見極めながら進んでいくことが必要かと思えます。

どうか、今後とも絶大なるご理解ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。



# こんな活動やっています



**地域、自然とひびきあう**

おぐに保育園

園長 山崎佳子

大自然と温かい人情に恵まれたおぐに保育園は広範囲からの入園があることで、様々な行事も多くの方が来てくださり、そのことが保育園と地域の活力に なっています。

そして、地域の温かい受け入れと底力があり、子どもたちもその家族も見守られながら育ちあうことができます。子ども達は、地域のおじいちゃんおばあちゃんのおおきなぬくもりに つままれてのびのび遊びます。

毎年行っている郷土料理では、そば打ち・うずめ飯・のっぺい汁・角寿司・いなりずし・巻きずし・こんにやくづくりなどを 教えていただきました。

こんな日は、おばあちゃんが先生です。子どもたちもお父さんお母さんも、真剣な表情で、昔から伝わる味や、技、ぬくもりまでもが伝わり、おなかも心も愛情がいっぱいになります。こうした地域の人材が私たちの支えでもあり、よりどころにもなっています。

夏の夕涼み会は、子ども達とその家族が集い、みんなで会食をし、歌ったり、ゲームや肝試し等で楽しめます。

小中学生も準備から参加し、会を盛り上げてくれます。いつもお世話になっている地域の方も来てくださいます。又、郷土の文化伝承も行っています。小国田ばやし保存会の方と一緒に例年半夏祭で田ばやしを奉納し、秋の運動会にも小中学生を交え参加しています。



そして、降誕会の法座には、毎年三歳以上が稚児さんでお参りをし、仏様に手を合わせ、感謝や敬いの気持ちを育みます。地域の方をはじめ保護者の方も多く参拝され子ども達の成長をとともに喜びます。

芋ほりもおじいちゃんおばあちゃんと一緒にです。干し芋作りも習い、掘りたての芋でおいしい芋汁をみんなであげいただきます。

干し芋を作りながら「こーやって通すんよ」と手際のいいおばあちゃんの手元を見つめながら挑戦します。おじいちゃんたちはサッカーも上手で練習試合もします。子どもたちにとっておじいちゃんおばあちゃんは大先生です。

そして、感謝の気持ちを込めて秋には「ありがとうの会」をしています。山間地であり過疎化は進んでいるものの地域の大きな愛情に育てられていることに感謝しています。

そして、小国のもう一つの恵みは自然です。きれいな小国川、もみじ・いちよしのじゅうたん、そして雪遊び、小国の自然ひとつひとつが子ども達にとっては宝物です。

温かい人と大きな自然に見守られ心も体も成長していることに感謝しこの地域で皆様に支えられながら、子ども達と夢に向かって輝き続けたいと思っています。



**まちごと きょうだい**  
川本保育所  
所長 大迫清恵

「もーいいかい」「まーだだよ」園庭から子ども達の元気の良い声が聞こえてきます。

今日は、高校生との交流の日。

園児と高校生との交流を見ながら、私が幼い日、夕方暗くなるまでちかくの広場で大きい子から小さい子までが一緒になって遊んでいた時の風景がよみがえってきます。今ではそんな姿を町中で見ることはほとんどなくなってしまいました。保育所の庭が、そんな交流の庭でありたいと思っています。

川本町は人口約三五〇〇人。

町内には三つの保育所があり、小学校も中学校も高校もひとつずつという小さな町です。この小さな町ならではの、小さな町だからこそできる交流、地域とのつながりを大切にしながら保育を進めているところです。

その中から高校生さんとの交流について少し紹介したいと思います。

川本町にある島根中央高校では、「まちごと キャンパス」(通称まちキャン)というネーミングで、町全体を子どもたちの学習の場として捉え、高校生が希望する事業所を一年間継続して訪問し、働くことを体験的に学ぶという活動を展開しています。

今年度も二名の高校生が保育所へ来てくださいました。

お兄ちゃん、お姉ちゃんとお初めて出会った日は、涙が出る子もいましたが、交流を重ねる毎に安心してきって笑顔で関わり、甘えたり、時にはやんちゃ



を言って困らせたり…。単発で終わる交流では得られない心のつながりが生まれました。

まちキャン最終日は、子ども達とのおわかれ会。子ども達から「ずーっと来てくれたらいいのに」ということばが聞かれ、姿が見えなくなるまで手を振り続けていた子ども達です。

その他、高校生の学年単位の訪問や、体育祭への園児の参加もあり、お兄ちゃん、お姉ちゃん、本当に身近な存在になっています。小さい子は、やさしく話を聞いてくれ助けてくれるお兄ちゃんやお姉ちゃんが大好きで、そんなお兄ちゃんお姉ちゃんのようになりたいと感じ、また高校生は、頼られていることの喜びや役立つていることの満足感が得られると思います。子どもが少なくなっている今、異年令の交流をこれから大切にしていきたいと思っています。

交流後に高校から頂いた手紙には、「赤ちゃんを抱っこさせてもらい、手を握ったり、笑ってくれたりした時はとても嬉しかった。それに赤ちゃんの重さを感じた。貴重な体験ができて良かった。」

「子ども達は、いろんな子がいることを実感した。すぐく人見知りの子もいれば、遊びに積極的に誘ってくれる子もいた。人見知りする子も話しかけているうちに徐々に打ち解けることができた。子ども達と同じ目線で話しかけると笑顔が返ってきた。」

子ども達はかわいかった。「など嬉しい感想が綴られていて、職員一同感激して読みました。この小さな町の子も達が、「まちごと きょうだい」のような関わりが持てるよう、地域との連携をもって進めていきたいと思っています。」

# 平成26年度 各部活動報告



## 予算対策部

### ○全国私立保育園連盟関係

**第1回全国予算対策委員会** 日時 平成26年7月14日(月) 会場 参議院議員会館  
出席 吉田哲明 志田尾義喜 堀江泰誠

**第2回全国予算対策委員会** 日時 平成26年12月18日(月) 会場 参議院議員会館  
出席 吉田哲明 志田尾義喜 堀江泰誠

**請願署名・カンパの取り組み** 署名者数 内閣総理大臣 **18,317名**  
カンパ金 **760,894円** (内、全私保連拠出金) **550,000円**

### ○島根県保育三団体関係

**第1回 保育三団体代表者会** (要望とりまとめ) 日時 平成26年7月11日(金) 会場 浜田 ステーションホテル  
出席 吉田哲明 相山 慈 志田尾義喜 山口記由

**第2回 陳情に向けた意見交換会** 日時 平成26年8月21日(木) 会場 島根県庁・会議棟  
出席 吉田哲明 舟木明美 清水純子 堀江泰誠

**第3回 保育三団体陳情・県知事・議長** 日時 平成26年10月8日(水) 会場 島根県庁舎  
出席 吉田哲明 舟木明美 清水純子 堀江泰誠

**社会福祉法人への課税回避に関する要望** 日時 平成26年10月8日(水)  
会場 島根選挙区選出自民党国会議員島根事務所  
出席 各団体会長 3名

### ○保育振興議員連盟関係

#### 島根県保育振興議員連盟 総会及び意見交換会

日時 平成26年9月19日(金)  
会場 島根県議事堂別館  
出席 吉田哲明 舟木明美 清水純子  
堀江泰誠 山口記由



### ☆幼児の豊かな生活環境をめざす☆

#### 有限会社 松江チャイルド社

本社 〒691-0018 出雲市美談町1195  
TEL(0853)63-2800 FAX(0853)63-2621  
松江営業所 〒690-0854 松江市南平台16-19  
TEL(0852)27-2125 FAX(0853)63-2621

#### 合同会社 益田チャイルド

〒698-0021 益田市幸町8-3  
TEL(0856)22-0284 FAX(0856)22-2940

各部活動報告

研 修 部

食育研修

平成26年9月20日

於出雲市民会館（出雲市）  
参加者60名

「心と身体を育む食育」酒井治子先生（東京家政学院大学准教授）平成27年度全国私立保育園研究大会の鳥取大会で食育の助言指導を酒井先生がされます。日常の保育の実践で使える計画の様式などたくさんの補助資料をいただきました。栄養士さんからどうまとめているのか思案していたのでとても参考になったとの感想をいただきました。

会計研修会

平成26年11月17日

於ニューウェルシティ出雲（出雲市）  
参加者90名

「新会計実務について」菅野哲先生（幼保経営サービス）ここ数年新会計基準について連続して講義をお願いしています。保育所だけの法人というところも多く、保育所に絞ってご説明いただいているので分かりやすいとのご感想をいただいています。来年度も引き続き新会計について解説いただきます。

保育士研修

平成26年9月12日

於パルメイト出雲（出雲市） 参加者80名



実技演習

「5領域として全体を捉え、年齢毎の発達過程としてのおおむね〇歳を会得した計画と実践とは」講師飯田和也先生（東海学園大学特任教授）今年度で3回目となりました飯田先生の講義ですが、主任保育士の方々から新制度に変わっていく中で幼稚園のような研究時間が取れない保育士に理論を学んで貰う機会ができて助かっているという感想をいただきました。来年度も飯田先生の研修で理解を積み上げていきます。



保育士研修講師の飯田和也先生

今年度の研修もたくさんのご参加をいただきありがとうございます。研修事業毎にご報告させていただきます。

お知らせ

\* 研究費助成活動（平成26年度）は江津市のあさり保育所

\* 今年度から研修参加費が千円となりました。多くの会員園の皆様からのご参加をお待ちしております。

# 各部活動報告

## 調査部



近年、都会地において、待機児童解消を目的とした保育所の量的整備が加速的に進み、保育士確保対策が新たな課題となっております。島根県内の各保育所においても新卒の地元就職者は年々減少傾向にあります。

そこで調査部では、総合的な取り組みを進める為、学生の就職意識を把握し、今後の就労環境の充実に努める事を目的としたアンケート調査を実施致しました。

中国地区内の保育科や教育学部等に通う短大、大学35校へチラシを送付し学生に配布してもらいました。307名の学生がアンケートに回答を下さいました。

アンケート結果は島根県私立保育園連盟のホームページで公表予定です。今回の調査が、皆様のお役に立てますように、そして素敵な保育士の確保が出ぎますようにと願っています。



# 各部活動報告

## 広報部



### ◆広報「私保連しまね」の発行

- ・ 37号：平成 26 年 10 月 3 日発行
- ・ 38号：平成 27 年 2 月〇日発行

### ◆お知らせ

- ・ 広報部では広報掲載の情報を募集しています。
- \*「こんな活動やっています」  
各保育園での取り組み or 面白い活動をご紹介ください。
- \*「フレッシュ先生の紹介」  
新卒の先生方をご紹介ください。
- \*「広報の表紙」  
各地域での行事や活動に参加する子ども達の姿 etc



★広報部又は各ブロック長まで★

2011年7月27日発令「社会福祉法人会計基準」  
対応システムとサービスのご案内

# CHAPPY 12

これなら、  
新会計基準も  
今までとほとんど  
同じかしら...

### とにかく 安心

とにかく安心、保育園様が専門です。  
弾力運用も含めて決算処理まで、  
お手伝いします。

### なにより 早い

訪問するよりも早い、  
先週のリモート・メンテ！  
いつでも対応する事が出来ます。

## 新会計も新チャッピーに おまかせください!

### いつでも 対応

いつでも対応、御相談 カスタマサポー  
トセンターが、きめ細かいサポートを  
実現します。

### より専門性 を求める 園様には

決算業務から研修会の企画・開催まで、  
より専門性を求める園様には、関連企業  
株式会社幼保経営サービスをご紹介致し  
ます。どうぞお気軽にご相談ください。



開発・販売  
株式会社 **チャイルド社** コンピュータ部

広島営業所 TEL.082-581-3170  
〒734-0023 広島市南区東雲町 3-4-3 セントラルハイツ中山 102

各部活動報告

事業部

いつも事業部の活動に御理解御協力を賜りありがとうございます。今年度の事業部の活動を報告させていただきます。

事業部の活動内容は、例年通り変わりはありません。新加盟園への施設訪問、商品紹介。「事業部だより」の発行及びホームページに掲載し、利用を促進。A-Uより「キッズガイド」「職務災害トータルプラン」、また全私保連保険制度の加入推進。保育用品・業務関係として「ファミリー「トーホ」の商品、サービ

スのPR販売。その他島根中酪牛乳より、サンワールド無添加のお菓子のPR等しております。

また平成二十六年全園事業部長会議並びに全国版・(有)ゼンポ営業推進会議に十月二十三日

(木)〜二十四日(金)神戸市「オリエンタルホテル」にて開催され参加致しました。塚本秀一常務理事より保育を取り巻く情勢報告を受け、全私保連保険制度取扱商品についてA-U保険会社(株)・東京海上日動火災保険(株)から平成二十六年加入状況報告から二十七年に向けてのPRをして頂きました。また今年度は両保険会社共に特に労務災害、メンタルヘルスの面での力を入れておられました。このプログラムは各県



の加盟園・組織何処でも講演をしていただけるとの事でした。各保険会社の商品は現場で活躍する我々の為により良い商品となっております。

日本生命保険相互会社より、「すくすく積立て退職金」を紹介されました。この制度は、保育界は他の職種に比べ退職金水準がやや低い状況にあり、社協による共済会が無い地域もある為に効率的な積み立てが難しい事から作られた制度であります。島根県でも担当課に問い合わせを

しましたところ、福利厚生として活用されるのは構わないとの回答がありました。

最後に情報交換会では次年度全国私立保育園連盟 鳥取大会のPRを盛大にさせていただきました。是非会員の先生方ご参加

していただけたらと思います。

事業部担当としての悩み・問題点として、各園で対応が違い、なかなか事業を推進する事が難しい。キッズガイドのパンフレットを配布する事に理解が得られない園もある。事業利用が低調であり、なかなか増加しない。提携業者の細かい連絡や対応が取れないという問題点がありました。これらの問題点を来年度は少しでも改善し、より良い保育園運営をお手伝いしていきたいと思っております。

有限会社 ぴかりのくに松江

〒690-0012  
 松江市古志原3丁目15番64号  
 TEL (0852) 21-6523  
 FAX (0852) 21-6520

幼児教育に貢献する

**ジャクエツ**

教育用品・園児服・遊具

株式会社 ジャクエツ 松江店

松江市東津田町465-6  
 電話(0852)26-5300番  
 郵便番号 690-0011

新鮮な商品に安心・安全をそえてお届けします

乳製品 無添加の和菓子 他

**島根中酪**

島根県中央酪農農業協同組合連合会

本所 出雲市平野町302 電話(0853)22-5300(代)FAX(0853)25-3780	松江営業所 松江市嫁島町8-5 電話(0852)21-5472 FAX(0852)32-2493
(有)隠岐中酪 西郷町城町北463 電話(08512)2-2008 FAX(08512)2-2012	西部中酪牛乳販売(有) 益田市安富町1877-1 電話(0856)25-2008 FAX(0856)25-2334



出前青年会議

## 平成26年度 青年会議の活動について

いつも青年会議の活動に御理解御協力を賜りありがとうございます。今年度の青年会議の活動を報告させていただきます。

今年度最初の事業として、認定こども園の実状、幼稚園サイドの認定こども園の考え方、そして子ども子育て支援新制度についての対応状況を知り、他県の先生方との情報交換を目的に出前青年会議in広島を開催しました。施設見学では、多幾山学園 焼山こぼと幼稚園・焼山こぼと保育園、法輪学園こころ認定こども園・ほつりん東野幼稚園を見学し、これから大きく変わっていく保育園情勢の中、行政の動きを見極めることの大切さ、そして地域ニーズにあつた運営を行うこと、しっかりとした理念を持って保育を行うことの大切さを改めて確認しました。

また全国私立保育園連盟青年会議では全国大会が、名古屋市で約四八〇名の参加者が集い盛大に開催されました。島根県からは三名の参加がありました。今回のテーマは「温故知新」です。保育制度の転換期である今だからこそ過去を知り、現在の状況を確認し、新しい道を切り拓くことが必要になってくる。今大会で多くの人と語り合いながら、制度・



全国大会

保育について更に考える機会とし、今後進むべき未来へのきっかけになる事が出来ました。

今年度残す事業としまして、年度末には岡山の青年会議会員の先生方との意見交換会と施設見学・勉強会を計画しております。

青年会議とは繋がりと色々なトレーニングが出来る場所です。沢山の事を学び、志を同じくする者と研鑽を積む事によって、我々が親や全国場で力が発揮出来るのだと思います。今後も青年会議らしい活動をしていきたいと思えます。以上で青年会議からの活動報告とさせていただきます。

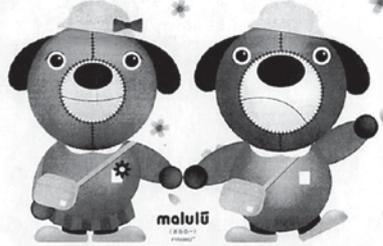


2015年2月現在の内容です。

保育園児の保護者(会員)の皆様へ  
お子さまの成長を24時間安心して見守るために

# キッズガード

『園児総合保障制度』ご加入のおすすめ  
(こども総合保険)



**約65%割引**

保育園が窓口の団体加入なので、  
団体割引(30%)、損害率による  
割引(50%)が適用されています。  
※加入者50,000名以上の割引率

**安心のサービス**

急な発熱やケガの応急手当  
などのご相談に24時間  
年中無休でお応えします。  
※ディーベック(株)が提供します。

**簡単な請求手続き**

ケガによる入院・通院で  
5万円以下のご請求はお電話一本で  
保険金をお支払いします。  
※利用条件がございます。

詳細はパンフレットを  
ご覧ください。

引受保険会社  
**AIU損害保険株式会社**



松江支店  
〒690-0006  
松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル3階  
電話0852-26-2781 FAX0852-26-2776  
A-000515 2015-12

## 保育園および園児をさまざまなリスクからサポートします

保育園経営には、さまざまなリスクが伴います。  
(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、保育園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

**全私保連保険制度**

「保育園賠償責任保険」  
「保育園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付普通傷害保険)」  
「特別保育事業賠償責任保険」など、  
保育園経営におけるリスクに関する保険をラインナップ  
しています。また、それらを総合的に補償する  
セットプランもご用意しております。

**園児総合保障共済制度**

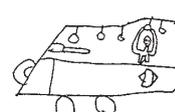
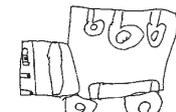
保育園児を24時間補償する  
共済制度(こども総合保険)です。  
保育者にとっては一般契約に比べて  
団体契約による割引の適用で割安な掛金で  
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社・三井住友海上火災保険株式会社代理店  
**有限会社ゼンポ**  
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内  
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

引受保険会社  
(幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社  
担当課: 公務第二部 公務第一課 TEL: 03-3515-4133  
(共同引受保険会社) 三井住友海上火災保険株式会社

このご案内は全私保連保険制度・園児総合保障共済制度の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

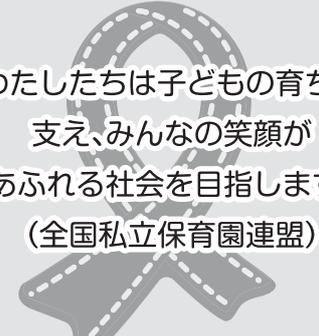




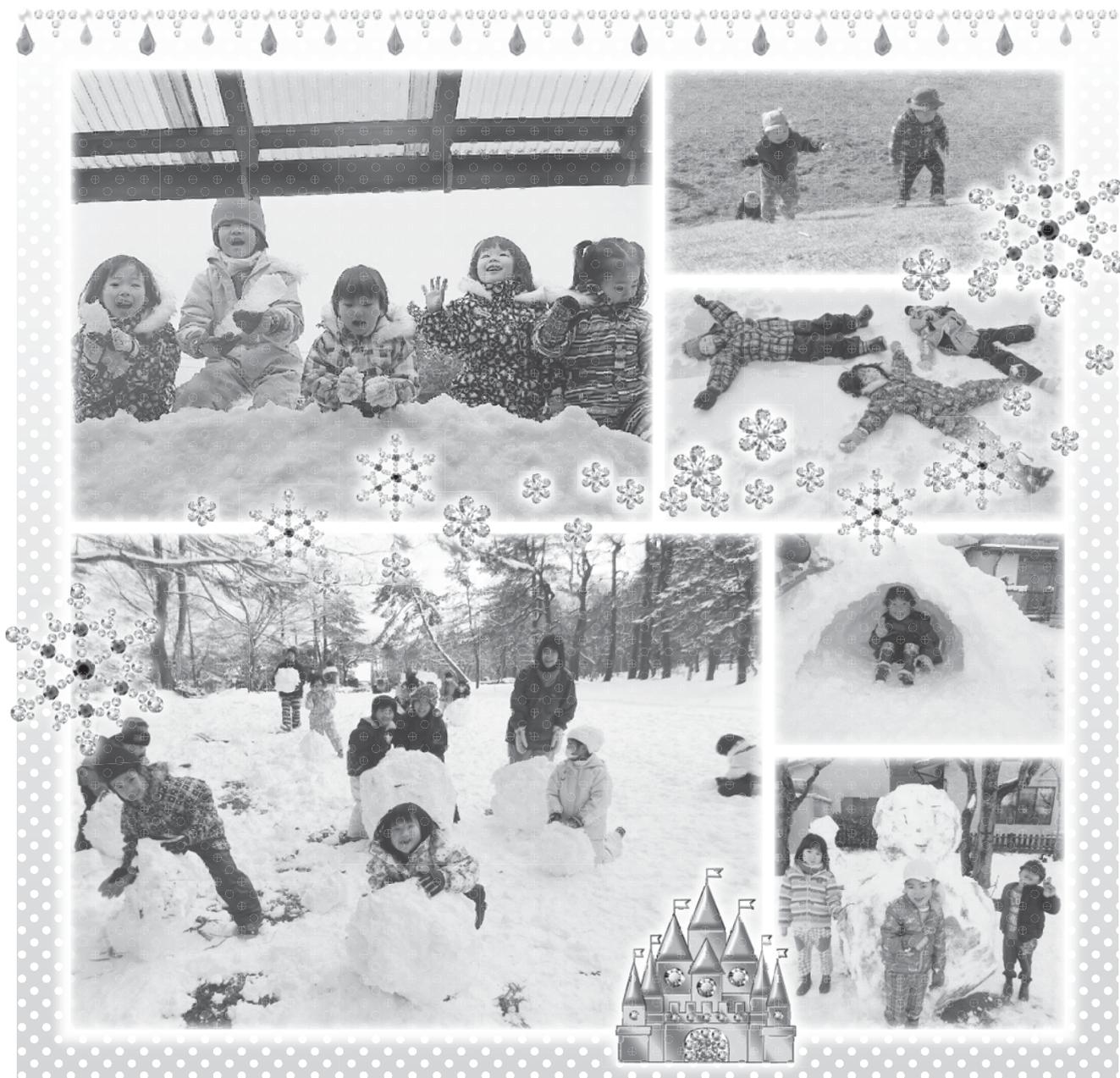
12-T-10873 2013年1月作成



# 保育リボン

わたしたちは子どもの育ちを  
支え、みんなの笑顔が  
あふれる社会を目指します。  
(全国私立保育園連盟)





## 編集後記

シリアでの邦人人質殺害事件に世界中の人たちが強い衝撃を受けました。今、中近東をはじめ世界中の各地で戦争が起こり、何の罪もない人や子供たちの命が危険にさらされています。

平和とは空気のようなもので、それがあると、人は当然のこととして特段気づくこともありませんが、いつたん失われてしまうと、とたんにその大切さに気づきます。平和な中で生活しているわたしたちに突き付けられた辛い現実でした。

一日も早く争いのない平和な世の中が訪れることを願って止みません。

広報誌第38号をお届けします。年度末にかけて慌ただしい日々が続きますが、与えられた「いのち」の鼓動を感じながら、今を精一杯歩みたいものです。

(広報部副部長 舟谷法子)



## 私保連しまね No.38

発行日／平成27年(2015)3月2日  
 発行者／吉田 哲明

発行所／島根県私立保育園連盟(くもぎ保育園)  
 編集者／山本 恵子・舟谷 法子